はびきの市民大学情報誌

けいきの市及大学だより

長 コラム (第47回)



河内厚郎 (はびきの市民大学学長)



学長企画講座(中期)では、江戸時代の劇作家、近松門左衛門(1653~1724)を とりあげる。文楽や歌舞伎はもとより、オペラやミュージカル、映画やTVドラマで も親しまれ、今年は三百回忌に当たる。

よく元禄文化を西鶴・近松という二人の文豪で代表させるが、それぞれの時代はか なり異なる。井原西鶴は元禄6年(1693)没。宝永4年(1707)には大地震と大津 波、翌年には大火災があり、大坂を壊滅させた享保9年の大火が1724年2月。町民 は周辺に避難し、夏の間に整備して冬には戻ったが(近松没は11月)、大坂は多く の文物が入れ替わった。浄瑠璃は複数の作者による合作となり、人形(浄瑠璃)も一 人遣いから三人で遣うように変わる。町並も大きく変化した。

近松の代表作を専門家が講義する今回の講座では、洋楽を用いた近松劇や、浮世絵 にみる近松作品なども解説。舞台化に関わる諸問題を国立文楽劇場に勤務した八木 延佳講師が語る。八木氏とは30年以前、一緒に演劇祭をプロデュースした仲である。



はびきの市民大学 単位認定講座

近世日本を代表する劇詩人~近松門左衛門三百回忌 学長企画講座

今年は、江戸時代の歌舞伎・浄瑠璃作者、近松門左衛門の三百回忌を迎えます。その作品は、文楽や歌舞伎はもとより、 オペラやミュージカル、映画やTVドラマでも親しまれています。この大作家をうんだ時代や大坂という都市をふまえ、 近松文学を読み解きます。

1	9/2	西鶴・近松の時代~元禄から享保にかけて	演劇講師、元・国立文楽劇場職員 八木延佳 はびきの市民大学 学長 河内厚郎
2	9/16	上方浮世絵にみる近松	甲南女子大学 非常勤講師 北川博子
3	9/30	近松世話浄瑠璃の魅力・『曽根崎心中』・	- 園田学園女子大学 名誉教授 乾安代
4	10/7	近松時代浄瑠璃の魅力・『国性爺合戦』・	
5	11/4	近松物のオペラとミュージカル (宝塚歌劇)	音楽プロデューサー・キュレーター 佐谷記世
6	11/11	近松作品の舞台化 〜浄瑠璃と現代劇の違いから考える〜	演劇講師、元・国立文楽劇場職員 八木延佳

市内及び市外を問わず、どなたでもお申し込みできます。申し込み方法などの詳細はチラシまたはホームページ をご覧いただくか、はびきの市民大学までお問い合わせください。

【申込期間】~8月10日(木)まで 【受講料】3,000円 【時間】土曜日・10時 30分~12時 00分

学習情報室に新しく入った本のご案内

2 階学習情報室に、単位認定講座(前期)に関連した本が 7 冊入りました。 すべて羽曳野市内の図書館に所蔵されていな い図書になります。貸出サービスはございませんので、室内でご覧ください。

講座名	関連図書名
① 『三国志演義』の英雄たち	三国志演義の世界〔金 文京/著 東方書店〕
② 大坂の陣と道明寺・誉田合戦	論争 関ヶ原合戦 〔笠谷 和比古/著 新潮社〕
③ 星と宇宙と私たち	まるわかり太陽系ガイドブック〔寺門 和夫/著 ウェッジ〕
④ オペラからミュージカルまで、音楽劇のジャンルあれこれ	オペラ入門 〔許 光俊/著 講談社〕
⑤ 巨大古墳の被葬者を考える I	巨大古墳の出現—仁徳朝の全盛 (新・古代史検証日本国の誕生 2) [一瀬 和夫/著 文英堂]
⑥ 大阪のモダニズム -美術、音楽、建築、文学- 文化的視点から-	映画「大大阪」観光の世界-昭和 12 年のモダン都市- (大阪大学総合学術博物館叢書 4) 〔橋爪 節也 /著 大阪大学出版会〕
⑦ 古生物学がおもしろい-恐竜やクジラの進化をまなぶ-	大人の恐竜図鑑(ちくま新書) [北村 雄一/著 筑摩書房]

公開講座「伝統工芸 菅細工でコースターをつくろう」を開講しました

7月9日(土)に深江菅細工保存会の皆様を講師にお迎えして、コースターを作る講座を開講しました。 まずは、菅(すげ)の歴史を知り、伝統工芸を受け継いでいく保存会の活動を、紹介していただきました。 地域で菅を守っていく大変さや、笠地蔵の笠が、根気よく作られていく様子に驚きました。

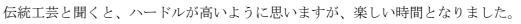
さぁ、実際に作ってみましょう!以下、受講生の感想です。



「指の力がかなりいる。でも、無心になれる良い時間だった」 「最初と最後のつぶのきれいさが、全然違う。できることならやり直したい」 「湿っているのが、乾くとむずかしい」

菅の赤味を活かしていく方、大胆につぶを作られる方、それぞれの個性が光るコー スターが完成しました。

菅細工の技術を使った新しい作品を拝見し、見本の笠も被らせてもらい、時代劇気 分を味わって、終了しました。





出来上がり!

はびきの市民大学

〒583-0854 大阪府羽曳野市軽里1丁目1番1号 LIC はびきの内 [TEL]072-950-5503/[FAX]072-950-5650

受付 9 時 00 分~17 時 30 分(2 階学習情報室 9 時 30 分~16 時 30 分) ※閉室は祝日·振替休日·年末年始 ご提出いただきました個人情報につきましては、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に管理いたします。

※障害への配慮が必要な場合は事前にご相談ください。

※表記されている内容については予告なく変更になる場合がございます。





はびきの市民大学